

1. 基本的なスタンス

投資効果、工期に優れる「米原ルート」を推奨。

● 北陸新幹線の意義

北陸新幹線の整備は国家プロジェクト

- 我が国の一体的な発展。
- 太平洋側及び日本海側の国土軸の形成や充実。
- 近畿・北陸・中部や首都圏との広域交流の促進。



● 交通結節点としての「米原」

- 近畿・北陸・中部を結ぶ合理的なルートは「米原」経由。
- 歴史的にも「米原」を要とした交通網が発達。



● 総合的に優位な「米原ルート」

- 関西広域連合の調査によれば、費用対効果、開業までの期間などを総合的に判断すると「米原ルート」が最も優位。
- 更にリニア中央新幹線(品川～名古屋)のH39年開業により中京圏の吸引力が増すことで、更に「米原ルート」の受益者数が増加。
- 本県も合理性・合目的性に秀でる「米原ルート」推奨方針を関西広域連合と共有。